

教えて！ 富山 けいざい



BCP（事業継続計画）って？

◆災害など緊急時の想定／優先順位決め迅速対応

Q－何のことかしら。

A－大地震や集中豪雨、テロ、最近では新型コロナウイルス感染症の大流行などさまざまな緊急事態に見舞われることがあります。BCPとは「優先して継続すべき事業は何か」「何を準備し、どのように実行するのか」などを取りまとめた計画のことです。民間企業のほか行政、病院などでも策定されるようになってきています。

何のためにBCPを策定するの？



Q－優先して継続すべき事業って。

A－企業や組織の存立に関わる中核事業のことです。緊急時には限りある人員や資材の範囲内で、事業を継続させていかなければなりません。顧客との関係、社会との関係、自社の財政面などを考え、何を優先するかという判断をあらかじめしておくことが第一歩となります。

Q－どんな準備や方法があるの。

A－経営資源ごとに例を挙げると、まず「人」については、緊急事態が発生した時の安否確認や、1人で複数の業務や作業に対応できるようにしておくことが求められます。「物」については、取引先や同業者と部品や材料などの相互支援体制を取り決めたりしておくことが必要です。「情報」については、データのバックアップを取っておくこと、「金」については、操業停止した場合に必要な運転資金や設備の復旧資金を備えることなどが挙げられます。具体的な作成手順は、中小企業庁のホームページに掲載されている「中小企業BCP策定運用指針」が参考になります。

Q－県内での策定状況は。

A－県などの行政機関や中堅企業、病院などの一部がBCPの考え方に基づいた取り組みをネット上で公開していますが、あまり浸透していません。平常時からBCPを準備し機敏に復旧できる企業・組織は、顧客や地域社会の信用が得られます。今後、策定が広がることを期待しています。

（北陸経済研究所の浅井修平が解説しました。随時掲載します）